



医療機関を適正に受診しましょう

市では、子どもやひとり親家庭、重度心身障害者、妊産婦を対象に保険診療自己負担分の医療費を助成しています。市の医療費助成にかかる金額は年々増加傾向にあり、制度を維持するためにも、医療機関を適正に受診することが大切です。

適正受診とは、「できるだけ医療機関にかからないようにする」というものではありません。様子を見て重症化すると、治療のために時間や費用がかかる可能性があります。不調を感じたら、早期に受診しましょう。

適正受診のポイント

《はしご受診(重複受診)は控えましょう》

同じ病気で複数の医療機関にかかる、医療費が増えるだけでなく、同じ検査や投薬で体に悪影響を及ぼすことがあります。

《かかりつけの医師・薬局を持ちましょう》

病歴や体質などを把握しているかかりつけの医師がいると、何かあったときにすぐに受診や相談ができて安心です。また、かかりつけの薬局では薬歴が分かるので、飲み合わせなどの相談ができます。

《夜間や休日の受診はよく考えてから》

診察時間外の受診は、医療費が割増料金になるほか、急病人の治療に支障をきたす恐れがあります。緊急でない場合は、平日の診察時間内に受診できないか、一度考えてみましょう。夜間や休日に急な発熱やけがなどの心配ごとがあるときは、「とちぎ救急医療電話相談」(裏表紙参照)で相談できます。

▶ 問い合わせ 函子育て支援課 ☎0287(46)5533



手洗い啓発動画を作成しました

保育園児などが楽しく手洗いできるよう、手洗い啓発動画を作成しました。ぜひご覧ください。

《ナスライガー VS コロナウイルス》

ご当地ヒーロー「ナスライガー」とコロナウイルスとの闘い。その結末は？

《市オリジナル手洗いソング》

作詞作曲は、本市出身のシンガーソングライター松本加奈子さん。歌に合わせてしっかり手を洗いましょう。

▶ 問い合わせ
 函保育課 ☎0287(46)5535



こども医療費助成額確認書を交付

▶ 対象 こども医療費助成を受けた高校生相当年齢の人の保護者のうち、所得税の確定申告で医療費控除をする人

▶ 確認書の内容 令和2年1月～12月診療分の、こども医療費で助成した金額(助成見込み額を含む)

※確認書の交付には1週間程度かかります。交付日は受け付けのときにお知らせします。

▶ 問い合わせ
 函子育て支援課 ☎0287(46)5533
 函子育て支援課 ☎0287(62)7042
 函総務福祉課 ☎0287(32)2988



那須塩原市ネーミングライツパートナー
 契約締結式



三島ホール



三島体育センター

News
01

公共施設の愛称が決まりました 〈ネーミングライツパートナー決定〉

三島体育センターと三島ホールのネーミングライツパートナーが決まりました。愛称の使用を開始する時期は改めてお知らせします。

○三島体育センター

▼愛称 キョクトウ三島スポーツパーク

▼パートナー 株式会社極東体育施設

○三島ホール

▼愛称 GUN E I 三島ホール

▼パートナー 株式会社グンエイ

▶ 1月6日から愛称の使用を開始しました

①くろいそ運動場

▼愛称 三和住宅にしないすのスポーツプラザ

▼パートナー 株式会社三和住宅

②共通

▼愛称使用期間 5年間

▶ ネーミングライツパートナー募集中

○青木サッカースタジアム

▶ ネーミングライツパートナーを募集しています。詳細は、問い合わせてください。

▼募集期限 2月12日(金)

▶ 全体問い合わせ

○本企画政策課 ☎0287(62)7315

News
03

「なすしおばらワイン特区」が認定 〈地域経済の活性化に期待〉

「なすしおばらワイン特区」計画が令和2年12月11日付で内閣総理大臣から認定を受けました。

特区認定により、市内全域で市産の果実(ぶどう、りんご)を原料にしたワインを作る場合、酒税法で定めている最低製造数量基準が年間6キロリットルから年間2キロリットルに緩和され、小規模な事業者も酒類製造免許を取得できるようになります。

▶ 問い合わせ
 函農務畜産課 ☎0287(62)7032

News
02

安全な地域づくりに長年尽力 〈叙勲・褒章受章〉

このほど叙勲・褒章が発表され、本市から3人の皆さんが受章されました。

危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章を受章したのは、元栃木県警部の山口享久さん(72歳)。昭和42年に警察官として奉職し、39年間にわたり地域課、交通課、刑事課などの幅広い業務に従事してきました。山口さんは「長く頑張ってきた褒美だと思つて、家族を始め、支えてくれた周囲に感謝したい」と受章の喜びを語ってくれました。

※他2人は掲載を辞退。

